

# しゃきょうつるがしま 社協鶴ヶ島

編集 鶴ヶ島町社会福祉協議会  
発行 鶴ヶ島町大字脚折1922-10  
TEL 86-5739(一般)87-0557(MF)

住民の参加で地域福祉の充実を

## 思いやりのある心あたたかな 児童の育成をめざして

### 新町小学校福祉教育

### 研究発表会報告!

十二月四日(金)、町立新町小学校において、埼玉県社会福祉協議会主幹栗田栄氏、宝仙学園短期大学助教阪野真先生、埼玉県道徳研究所常务理事藤井光男先生等を迎え、新町小学校先生方による「福祉教育研究発表会」が開催されました。

新町小学校においては、昭和六十年年度より、三年間埼玉県社会福祉協議会の福祉協力校として指定され、さらに、入間北部教育委員会連絡協議会、鶴ヶ島町教育委員会、鶴ヶ島町教育研究会より研究委嘱を受けて「思いやりのある心あたたかな児童の育成をめざして」を研究テーマに福祉教育を実践してきたものです。当日は、障害福祉部、老人福祉部、授業研究部、環

境整備委員会と各実践にあられた先生の研究発表があり、また、他校先生方から感想が述べられ熱気あふれる研究会となりました。現在、本町においては、新町小学校が一般福祉協力校として、指定されている状況であります。来年度本社会福祉協議会において、小中学校各一校づつ、福祉協力校として指定し、新町小学校での実践教育を模範として、小さい時から「福

社の心」を醸成する環境づくりに努めていきたいと考えています。



※歳末たす  
けあい運動  
推進中!

赤い羽根同様皆様のご協力をお願いします。

昭和62年度共同募金集計表

昭和62年12月1日現在

募金総額一覧表

(単位：円)

募 金 名	今年度集計額	前年度実績額	対前年比
戸 別 募 金	3,750,751	3,469,710	108.1%
街 頭 募 金	355,968	288,559	123.4%
学 校 募 金	121,277	149,926	80.9%
バッジ職域募金	208,952	154,173	135.5%
個人・大口法人募金	247,000	136,000	181.6%
合 計	4,683,948	4,198,368	111.6%
目 標 額	4,408,200	4,146,000	
達 成 率	106.3%	101.3%	

皆様のご協力をいただき実施してまいりました「赤い羽根共同募金」につきまして、上記のとおりまとまりましたので、ご報告いたします。

今年度は、目標額四、四〇八、二〇〇円に対し、実績額四、六八三、九四八円達成率一〇六・三%と多大なご協力をいただきました。これらの募金は、埼玉県共同募金会鶴ヶ島町分会から、埼玉県共同募金会に送付され、埼玉県共同募金会から県内の福祉施設・福祉関係団体、本協議会も含め配分されます。地域福祉推進のため、有効に、また、大切に使用させていただきます。ご協力ありがとうございます。

ねたきり老人介護者のつどい 報告日

十一月十四日(土)、町公民館において、特別養護老人ホーム坂戸サークルホーム施設長古橋正禎先生を講師にお招きし、ねたきり老人介護者のつどいが開催されました。

古橋先生からは講演の後、参加者から現在困っていることに対して助言をいただきました。

参加者から「今日は、参加して本当に良かった。話を聞いてもらい少し気持ちが楽になった。」「食事の時はなるべく自分で食べるようにさせてみます。」と感想が出されました。

当日、登録ボランティアをお願いして一時介護をしていただきました。

ご存じですか? 福祉機器 借貸貸出事業

社会福祉協議会では、老人や障害者のために、次のような福祉機器を無料貸出ししています。

▼車イス(十七台)

歩行の困難な人等に対して車イスを貸出します。

▼ギャジベット(十一台)

寝たきり等の人を対象に家庭療養ベットを貸出します。

▼エアーマット(二台)

床ずれの防止にエアーマットを貸出します。

▼ポータブルトイレ

排便補助具として、ポータブルトイレを貸出します。

詳しくは、社協事務局までご連絡ください。

# お知らせ

※身体障害者

福祉社資本金並発行

収入が低く、生活が不安定な世帯や身体障害者のいる世帯に低利で資金を貸し付け、生活の安定(世帯の自立)を図っていただくことを目的に、現在、埼玉県社会福祉協議会では、「世帯更生資金」制度を実施しています。十一月十日から、この制度に新たに、「身体障害者福祉資金」が加わりました。

この制度は、身体障害者が日常生活の便宜を図るための高額な福祉機器等の購入等に、特に必要な経費について貸し付けるもので、五〇万円を限度とし、償還期限は、据置期間経過後六年以内であり、貸付利率は年三% (ただし、据置期間中は無利子) であります。  
申込み、ご相談については、社協事務局までご連絡下さい。

## ご寄付ありがとうございました

11月中の寄付者 (敬称略)

寄 付 者	金 額 又 は 物 品
鶴ヶ島町歌謡愛好会	522,850円
風月俳画同好会鶴ヶ島支部	35,500円
品川操 (上広谷)	紙オムツ30枚
年長の会	3,020円
おてだまの会	紙オムツ62枚
鶴ヶ島衣料品事業協同組合	23,230円
鶴ヶ島町商工会飲食部会	16,688円
鶴ヶ島町商工会車輛運輸部会	39,479円
五十嵐義嗣 (中新田)	20,000円
亀井秀勝 (下新田)	車イス1台
匿名	車イス1台

ご寄付ありがとうございました。みなさまからご寄付いただきました金品は、老人福祉、障害福祉等の地域福祉充実のために、活用させていただきます。  
『訂正』先月号、寄付者覧深見水季夫(坂戸市)が備深見塗装(上福岡市)の誤りでした。おわびいたします。

心配ごと相談所は、生計、老人、児童・障害者問題など福祉問題から住宅、健康、財産、事故などどんな問題、悩みごとでも応じる「よろず」相談所です。お気軽におこしください。

相談日 毎週水曜日(祝・祭日は休み)  
午前9時から12時まで

開 設 日	開設場所	相 談 員
12月16日	南公民館	林 九 七 戸口俊夫 菅沼正子
12月25日	"	林 九 七 高 篠 嵩 成瀬マス
1月 6日	町公民館	林 九 七 佐藤甲三 平野よ志江
1月13日	"	林 九 七 木村 弘 安 斉 和子
1月20日	"	林 九 七 茂手木俊次 岸田一三
1月27日	"	林 九 七 高 篠 嵩 菅沼正子

相談員は、前民生委員及びベテランの民生委員が懇切丁寧に応じますので、どんな相談ごとでも結構です。また、相談の内容は、絶対に漏れることはありませんので安心しておこしください。

# ボランティア 情報

編集 鶴ヶ島町ボランティアセンター  
鶴ヶ島町大字脚折1922-10  
発行 TEL 86-5739 87-0557(MF)

## 地域で育つボランティア活動

在宅福祉や地域における福祉を考えたとき、ボランティアの存在は大きなものです。

今、県内各地で自治会や小地域を活動範囲としたケア・グループが次々と誕生しています。

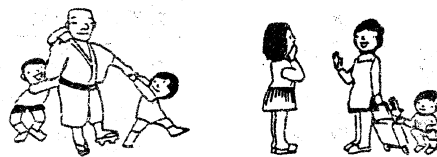
鶴ヶ島町では、ボランティア登録をしているケア・グループはありませんが、最近お年寄りと主婦のグループが、おむつを縫って社協へ寄せてくれました。今後、町内にもケア・グループが誕生し、育っていくことを期待しています。

※すでに活動しているグループの情報をお寄せください。またボランティア活動についての相談はボランティア・センターまで。

## 終了しました

### 点字・講義 習習 △

全十回の点字講習会が終了。今回は定員二十名に対し、十六名の方が最後まで受講し、全員そろって修了証書を授与されるといふ、すばらしい成績でした。ほとんどの方が点訳ボランティアとして継続していくということ、地域の視覚障害者の期待の聲が寄せられています。



ケア・グループとは?

地域のねたきり老人を介護している家庭や一人暮らし老人、障害者が自立していくために、地域でできる援助をしようというグループ活動です。

県内には、友愛訪問や外出の手助け、買い物や家事援助、老人との交流、趣味を生かした手作り品の活用等いろいろなグループがあります。

### 障害をもつ婦人の料理教室

十二月十日、西公民館において聴覚、視覚、手足等に障害をもつ婦人とボランティアあわせて二十七名の参加を得て、料理教室が開催されました。

障害にあわせ調理方法を工夫しながら、和気あいあいとした雰囲気の中で進められました。メニューは、かぼちやのポタージュが大好評でした。

## 視覚障害者の皆様のご参加を!

視覚障害者への援助活動を行っている点字サークルと朗読サークルの初顔合せを行います。  
日頃交流する機会のない視覚障害者の皆様ぜひご参加ください。  
日時 一月十六日(土) 午後二時~四時  
場所 南公民館 和室  
※ 送迎します。  
※ 問合せは社協まで

ボランティア登録者数	
個人	76名
団体	4団体
合計	175名
S.62.12.1現在	
☆ 登録は電話一本で!	